

☆ 誰でも簡単なゲーム モルック教室 ☆ スポーツ推進委員事業

6月5日～7月3日の毎週水曜日午後7時から、葉栗公民館大会議室で「モルック教室」が開催されています。このモルックは、フィンランドの伝統的なゲームのキッカを元に開発されたゲームです。

長さ20cmほどの丸い棒（モルック）を投げて、地面に立て並べられた12本の木製のピン（スキttl）を倒し得点を競い、2グループ以上に分かれて行います。1本が倒れた場合、倒れたスキttlに書かれた数字が得点、複数本倒れた場合、倒れた本数が得点となります。どちらかのチームが合計得点50点ピッタリとなるまで勝負が続きます。モルックを投げるのにあまり力は必要としないため、誰でもが気楽に楽しめます。場所もあまり必要がなく屋内でも屋外でも楽しく遊ぶことができます。

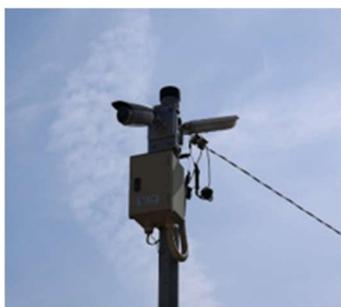
また、スポーツ推進委員事業として、7月10日～8月7日の毎週水曜日午後7時から葉栗公民館大会議室で「タスポニー教室」を開催します。左右の手を使ってスポンジボールを素手で打ち合う競技で、バランス感覚の発達に役立ちます。ぜひ参加ください。当日受付も可能です。



☆ 安全・安心なまちづくり ☆ 防犯カメラ作動点検

葉栗連区内には17カ所の防犯カメラが設置されています。不審者情報の提供、侵入盗の未然防止に役立っています。今年度も3カ所に防犯カメラを設置する予定です。

5月21日から防犯カメラの作動確認を行い、いずれも正常に作動していることが確認できました。今後とも定期的に確認作業を行い、安全で安心なまちづくりに努めていきたいと思っております。



設置場所 QR コード



☆ 7月は“社会を明るくする運動” ☆ 再犯防止啓発月間：保護司会

“社会を明るくする運動”は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。

犯罪や非行からの立ち直りのためには、更生に向けて努力する人の未来を信じて、寄り添う人たちの存在が必要です。

現在、葉栗連区には6人の保護司さんが見えます。7月には葉栗公民館駐車場に“社会を明るくする運動”の幟旗を掲げ、また一宮七夕まつりでも啓発活動を展開しています。《文献：法務省保護局資料参照》



更生ペンギン：サラちゃん・ホゴちゃん